



謹賀新年

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新年のご挨拶

あけましておめでとございませう。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃よりきらりよしじまネットワークの活動に、格別なるご理解とご協力をいただき心から感謝を申し上げます。昨年を振り返ってみますと、わんぱくキッズスクール通学合宿で、10年来交流を続けている那覇市繁多川地区の子どもたちが吉島を訪れ、小学校での交流学習やセンターに泊まっていた交流、ユニホッケーやパークゴルフなどの競技も楽しみました。また、「児童クラブきらり」は、吉島小学校全校生75名の8割が通所。8月には久々の「流しそめん」を実施し、子どもたちの歓声が響きました。

関係人口の構築に向けては、8月千葉県原市青葉台町会協議会、10月福岡県香春町探銅所地域コミュニティ協議会、12月秋田県南NPOセンターで地域づくりについての意見交換交流を実施するなど数多くの団体との関係強化に努めました。

また、慶応義塾大学看護医療学部「ちよこ健」の皆さんによる小学校や交流センターでのオンライン学習を実施していただきました。

さらに、吉島ふれあい祭2025には350名の住民の皆さんが参加。青葉台町会協議会による干葉物産展、慶応義塾大学「ちよこ健」の皆さんによる健康相談や体操の実施、ステージでは、新たに「やまがた愛の武将隊」の演武や「キッズコーラスクローバー」の歌声も披露いただきました。

各県庁からもお出でいただきました。5月、国土交通省黒田国土政策局長、8月、厚生労働省南地域共生社会推進室長、そして12月7日には、林総務大臣、鈴木農林水産大臣が訪問され、地域運営組織としての活動報告、意見交換を行いました。

今年もきらりよしじまでは、子どもたちの視点を大切にしながら各種事業の充実に向け、皆様と連携していくとともに、地域運営組織として、関係人口の更なる交流構築と相互支援による賑わいづくり、プラットフォームとしての役割を担っていきたくと考えていますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、今年は丙午（ひのえうま）の年。力強く前進する馬のように、物事が順調に進み、幸運が駆け込んでくる「躍動感」や「力強さ」を象徴する年とされています。皆様におかれましては、新しい年が繁栄と健康で健やかな一年になることをご期待申し上げます。

(特活) きらりよしじまネットワーク
 理事長 遠藤 勝則
 役員一同

地区報きらり

発行
 吉島地区交流センター
 特定非営利活動法人
 きらりよしじまネットワーク
 〒999-0214
 川西町大字吉田5886-1
 TEL: 44-2840
 FAX: 44-2841
 HP:
<https://www.e-yoshijima.org>
 代表メールアドレス:
kirari-npo@e-yoshijima.org



地区報の内容については十分確認しておりますが、文字の誤りやご不明な点等がありましたら、吉島地区交流センターまでお知らせください。よろしくお願いいたします。

きらりよしじまネットワーク
 公式LINE

吉島地区の情報をいつでもどこでもスマホで！

下のQRコードをお読みください

今月のニュース

地域資源から未来を考える

新年の集い、吉島地区新春放談会を開催

吉島地区の各自治会長や各種団体、きらりよしじまネットワークの理事役員、事務局を対象に『吉島地区新春放談会』が1月10日(土)吉島地区交流センターで開催されました。

今年も川西町長や船山県議会議員をはじめ、多数のご来賓にご臨席いただき新年をスタートすることができました。

会では交通安全宣言を行い、その後、現在制作中の吉島地区のPR動画の試写会を行いました。PR動画は昨年の夏より撮影し、吉島の食や生活、人との関わりなど吉島の魅力を発信することで吉島に興味を持ってもらい関係人口の拡充に繋げることを目的に制作しています。

シヨードドラマとして各種SNSにて配信する予定で、今回は試写会として皆様にご覧いただきました。後段の放談会では「今いる住民と

地域資源で持続可能な地域をどうつくるか」というテーマで、PR動画の出演者の方を中心にパネリストとして登壇していただき撮影の振り返りも含めてディスカッションしていただきました。

パネリストからは「動画撮影を通して地域や人の温かみを改めて感じた」という声や「若い人材が戻り地域づくりを受け継いでいるのが吉島の良いところ」などの声があり、動画撮影を通して吉島の魅力を再確認できました。

住んでいると「あたりまえ」になつてしまいがちですが、改めて「自分の地域とは？」と客観視してみると様々な「気づき」があります。我々の子どもやその下の世代の子ども達に誇りを持ち続けられるような「持続可能な地域」を目指していきたいものです。



PR動画試写会の様子



放談会の様子

感謝を込めて煤(すす)払い

12月19日(金)、吉島ボランティア会の皆さんによる、吉島地区交流センターの清掃ボランティアが行われました。

会長の本田三司さん(尾長島東)をはじめ、14名の方に協力いただき、当日は館内の清掃ということで各部屋の窓磨きや普段掃除が行き届かない場所の雑巾掛けや調理室のコンロ磨きを行っていただきました。

いつも掃除をしない場所はやがら汚れがひどく、今回の清掃ボランティアで一年の汚れを落とし、きれいな状態で新年を迎える準備ができました。

煤払いは年神様を迎える準備として行う神聖な行事で、厄払いの意味もあるようですが、多くの方が利用する地域の居場所としてこれからもきれいにしていきたいものです。

最後に、今回ご協力いただいた吉島ボランティア会の皆さん大変ありがとうございました。



清掃ボランティアの様子

きらりよしまネットワークの役員、事務局を対象とした『第2回スキルアップ研修会』が12月20日(土)開催されました。今回は、10月に開催したスキルアップ研修会の続きというところで、岩手大学地域共創教育センター 特任教授の平尾清さんを再び講師にお招きしました。研修会では、前回の振り返りや宿題も含めて復習を行い、さらに深掘りした内容を学びました。特に、「学び」ということについて研修を行いました。

今回は、「コレクティブ・インパクト」という共通のアジェンダ(目標)に向かってそれぞれの強みやノウハウを持ち寄り、連携することで大きな社会変化を生み出すための手法について学び、今回は学びの視点から行う「AACI」Anticipation(見通し)・Action(行動)・Reflection(振り返り)という新たな手法について教えていただきました。

AARとは「未来はこうありたい」という意思を持って行動するもので、未来を起点に行動することが特徴です。

第2回スキルアップ研修会開催 経験から学ぶ時代

この手法はこれまでの効率や確実性を求めたPDCAサイクルとは違い、柔軟に物事に対応し、「ありたい姿」を描き、常に「学びの循環」を作ることが重要だということです。

研修の中で経済学者ケインズの「この世で一番難しいことは、新しい考えを受け入れることではなく、古い考えを忘れることだ」という言葉が紹介され、それは目まぐるしい現代からこそ、柔軟な考えのもと物事に取り組み、経験から得た学びを活かして次に繋げることが考えさせられました。



スキルアップ研修会の様子

秋田県南NPOセンターは、中間支援組織として「市民自らの手による地域の課題解決を目指す」、市民活動の推進と男女共同参画の実現に向けた支援を社会の実現に寄与することをミッションに掲げ、事業を展開してまいりました。

また、横手市は特別豪雪地帯であり、高齢化による「自助」の限界から地域の課題(雪おろしや買い物等)を解決するため、住民主体の活動を推進し、「地域で出来ることは地域で」を目標に共助組織の設立支援を行いモデル地区で4つの組織を設立しました。

その中でも、「狙半内(さるはんない)共助運営体」では、積雪が3メートルにまでなること

秋田県横手市へ視察研修 共助・共生社会をつくる



視察研修の様子

から、単身高齢世帯や孤立集落の除雪、送迎サービスによる通院や買い物支援を住民による「お助け隊」で行い、地域の困りごとを地域で解決するために活動してまいりました。

高齢化が進み人口減少が進む中地域の課題は増えていく一方ですが、他人任せにならず「できる人でまずやってみる」が重要であると再確認することができた研修となりました。

これから先「自助」「互助」が「共助」がさらに重要になっていきます。地域住民みんなで地域を支えていきましょう。

寒さに負けず熱くなれ！ 令和7年度「冬季スポーツレクリエーション大会」参加者募集！

「冬季スポーツレクリエーション大会」は、「地域住民1人1スポーツ」を目標に、スポーツ、レクリエーションの普及と冬季間の健康と体力づくりを推進すると共に、地域住民の融和と親睦を図る事を目的としています。大会開催に伴い、まだまだ参加者の募集を行っています！子どもからお年寄りまで、どなたでもどしどしご応募ください！

- 【開催日時】 令和8年1月31日(土) 開会9:00～閉会12:00
- 【開催場所】 吉島小学校体育館
- 【競技種目】 モルック、カローリング、ビーチボールバレー
- 【申込方法】 吉島地区交流センターまでお申込みください ※申込用紙はセンターに準備しております
- 【申込期限】 令和8年1月23日(金)まで
- 【お問合せ】 吉島地区交流センター ☎44-2840



吉島地区衛生組織連合会からののお知らせ 冬期間の資源ごみ回収にお協力を

冬期間中吉島地区交流センターで資源ごみの回収を行います！
下記詳細をご確認の上ご協力をよろしくお願いいたします。

- 【回収期日】 1月25日(日)、2月22日(日)、3月22日(日)
- 【回収場所】 吉島地区交流センター玄関前
- 【回収時間】 8:30～9:30
- 【回収内容】 (1) 空き缶・金属類(スチール・アルミ缶、スプレー缶、カートリッジ式ガスボンベ、やかん、鍋等)
- (2) ビン類(無色透明、茶、青、緑、黒)
- 【搬入時注意事項】 (1) ビン、缶類の金属類はそれぞれ透明な袋に入れて出す (2) ビンや缶は中身を完全に洗い出して出すこと (3) スプレー缶、カートリッジ式ガスボンベは中のガスを完全に抜いて出すこと (4) ビンについては冬期間に限り色による分別は行わない
- 【その他】 当日衛生組織連合会の役員立会いのもと、指示に従い搬入してください
- 【お問合せ】 吉島地区交流センター ☎44-2840



お知らせ

児童クラブきらりからののお知らせ 令和8年度入所児童を募集します！

きらりよしまネットワークでは「地域が育む児童の健全育成」の実現を目的として、児童クラブを運営しています。この度、児童クラブきらりでは令和8年度の新規入所希望児童を募集いたします。今回の地区報と一緒に配布した申込用紙をご覧の上、必要事項を記入し児童クラブきらりまでご提出ください。ご不明な点等ありましたらお気軽にお問合せください。

- 【お問合せ】 ○担当 児童クラブきらり副所長 島貫由実 ○連絡先 児童クラブ電話番号 ☎080-3383-2759
- 【その他】 詳細は別途チラシをご覧ください



きらりよしま 地域共創ワークショップ開催！

きらりよしまは、関係人口(外力)とのつながりを掛け内と外の多様な人材が交錯する「ごちゃませ」による地域づくりを実践したいと考えています。きらりよしまの住民ときらりと関係あるみなさんと一緒になって「ごちゃませ」で持続可能な交流プロジェクトの開発をおこないます！きらりと一緒にキラリ☆多と輝く夢を描いてみませんか？

- 【開催日時】 令和8年1月17日(土)～1月18日(日)
- 【開催場所】 吉島地区交流センター
- 【申込方法】 下記までお問合せ下さい
- 【お問合せ】 吉島地区交流センター ☎44-2840
- 【その他】 詳細はきらりHPをご覧ください



高齢者等除雪困難世帯支援活動助成金 (除雪費用) について

吉島地区では、自力で除雪ができない高齢者や心身に障がいがある世帯を対象に自治会が中心になって行う除雪支援活動に対して機械除雪作業等の費用を一部を助成します。申請については、お配りしている様式にご記入の上提出してください。

- 【実施期間】 令和7年12月1日(月)～令和8年2月12日(木)
- 【提出期限】 令和8年2月13日(金)必着 ※期限を過ぎた申請は対象外となります
- 【提出場所】 吉島地区交流センター※土日祝休館
- 【交付方法】 助成金額決定後3月上旬申請の自治会へ交付
- 【注意事項】 空き家は助成対象外
- 【お問合せ】 吉島地区交流センター ☎44-2840

川西町健康子育て課よりお知らせ④ 環境を整えて良質な睡眠を！

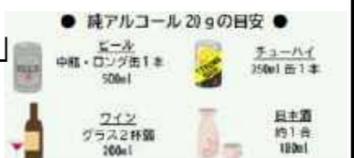
「第3次川西町健康増進・食育推進計画」より

飲酒のポイント

- ▶ 節度ある飲酒量を知り、飲みすぎに注意します。
- ▶ 過度の飲酒が及ぼす健康への影響について理解を深めます。
- ▶ 週2日休肝日を設けます。

「節度ある適度な飲酒」

1日平均純アルコール量
男性：20g
女性、高齢者：10g



1月・2月の主な予定

- 1月17日(土)、18日(日) 地域共創ワークショップ
- 1月25日(日) 8:30～ 吉島地区冬期間資源ごみ回収
- 1月31日(土) 9:00～ 冬季スポーツレクリエーション大会
- 2月13日(金) ～17:00 除雪支援活動助成金提出締切
- 2月17日(火) 18:30～ きらりよしま事務局会
- 2月22日(日) 8:30～ 吉島地区冬期間資源ごみ回収
- 2月24日(火) 18:30～ きらりよしま理事会
- 2月26日(木) 18:30～ 吉島地区各団体理事会

※日程や内容は変更になる場合があります。

雪掻きをするときは
周囲に気を付けて行いましょう！



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年も「地区報きらり」をどうぞよろしくお願いいたします。

今年令和8年は二十二年支たこの60年振りのお正月です。令和7年は二十一年支たこの59年振りのお正月です。令和6年は二十一年支たこの58年振りのお正月です。令和5年は二十一年支たこの57年振りのお正月です。令和4年は二十一年支たこの56年振りのお正月です。令和3年は二十一年支たこの55年振りのお正月です。令和2年は二十一年支たこの54年振りのお正月です。令和1年は二十一年支たこの53年振りのお正月です。

今年も「地区報きらり」をどうぞよろしくお願いいたします。

